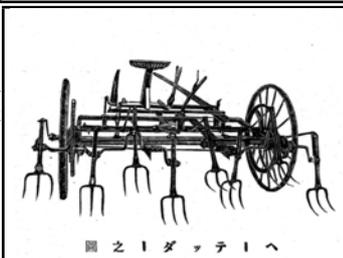
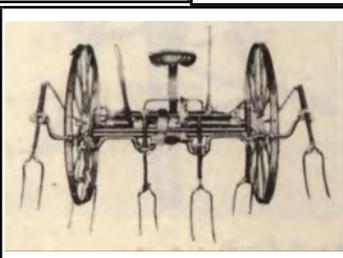


八雲町郷土資料館農機類標本台帳

一般名称: クランク式畜力ヘイテッダ 2機種		現地の通称:	
資料種別: <input checked="" type="radio"/> 製品-実物 <input type="radio"/> 製品-レプリカ <input type="radio"/> 製品-模型 <input type="radio"/> 製品図面 <input type="radio"/> 写真等 <input type="radio"/> 図書掲載 <input type="radio"/> その他			
資料種類: <input type="checkbox"/> 人力用具 <input type="checkbox"/> 手押し式 <input type="checkbox"/> 耕耘用 <input type="checkbox"/> 調製用 <input checked="" type="checkbox"/> 畜力用具 <input type="checkbox"/> 乗用式 <input type="checkbox"/> 施肥播種 <input type="checkbox"/> 施設類 <input type="checkbox"/> 原動機具 <input checked="" type="checkbox"/> 牽引式 <input type="checkbox"/> 管理用 <input type="checkbox"/> 機素 <input type="checkbox"/> トラクタ具 <input type="checkbox"/> 定置式 <input checked="" type="checkbox"/> 収穫用 <input type="checkbox"/> その他		管理プレートNo. <input type="text"/>	統一分類記号 <input type="text"/>
		台帳No. <input type="text" value="Y162"/>	
		相手先番号等 <input type="text"/>	
製作者・会社: 推定: 豊平農機(株)、スター式		製造市・国名 札幌	
製造年_購入年, 標本収集年 <input type="text"/>			
使用目的・使用方法等	<p>ヘイテッダは、刈倒した牧草、乾燥途中の牧草を反転し、上中下層の牧草が均一に乾燥するようにする畜力作業機であり、ヘイホーク状の作用部を車輪駆動のクランク機構で牧草を跳ね上げるように持ち上げて飛ばして反草する。畜力牧草収穫調製機は、明治維新を騒がせた七重のガルトネル農場、1872-4年に開拓使がケプロン顧問の指導で開いた官園に輸入されたし、1981年の天皇の巡幸の際には、札幌農学校でプラウ作業の他にモーア、テッダ、レーキによる牧草収穫作業を御覧に入れるなど作業機が完成期に達しており、当時の機種から第2次大戦後まで出荷される国産機に至るまで外観・形態が変わらないため、これら機種の導入年代の判定は極めて困難である。</p>		
利用経過 収集記録 意義等	<p>本機およびモーアとヘイレーキ等は、入植後の農業を根本から見直し、カードY169に記載するように自立経営を促して「酪農の八雲」を切り開こうと決心した1890～1900年代に、牧草作業の機械化を図ろうと導入したと考えるのが妥当であろう。あるいはその際に設置された青年舎に買い与えた機種かもしれない。</p> <p style="color: red;">利用経過を知りたい</p>		
仕様書 解説等 右に 全体図	仕様未調査	 	
	関連図 1: 初期の3本爪テッダ 2: 汎用品の2本爪テッダ 3-4: 作業風景		
外観特色 関連図等	   		
資料の 所在	別館収蔵庫	資料追記 事項	
資料管理 経過			
作業メモ 追記文			